

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度	科目名	音楽基礎 4	
科目基礎情報					
開設学科	コンサート・イベント科	コース名		開設期	後期
対象年次	2年次	科目区分	後期	時間数	30時間
単位数	2単位	授業形態	講義		
教科書/教材	毎回資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。				
担当教員情報					
担当教員	荒木 健		実務経験の有無・職種	有・作詞、作曲、編曲家、ベース奏者	
学習目的					
コンサート・イベント産業が様々な楽器とその特徴を生かした音楽制作の集大成であることを理解し、日々刻々と変化する音楽の現場で、演奏者や楽器開発者、ミュージシャンやエンジニアの考え方を推し量ることが出来るようになる。将来、より高度な専門的知識を身につける際に必要となる基礎知識を習得することで、音楽産業の一員として従事する心構えを理解するのが狙いである。					
到達目標					
現在、世界で1位2位を競う「音楽産業大国」に成長した日本の音楽業界に従事するにあたり、楽器における知識全般とポピュラー音楽の楽曲制作における一般基礎知識を身につける。クラシック音楽から始まるオーケストラ楽器、バンド編成における楽器とその発展の歴史から、コンピューターを駆使した今日の音楽制作に関わる機材の知識まで広範囲に学習し、ライブコンサート、レコーディングスタジオで使用されている楽器それぞれの特徴について分類できるようになる。					
教育方法等					
授業概要	個人ワークやグループワークを採り入れる。著名な音楽家のコンサート映像を通じて、楽器の特徴、演奏の特性を理解し、可能性を考察する。コンサート・イベント職種における「対応力」に必要な音楽の「リテラシー」を身につける。音楽産業に携わるプロフェッショナルとしての意識を構築することを目指す。				
	学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。職種の専門性、キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。常に最新の楽曲や音楽市場について概説するので、自分でも、情報を収集し、ヒット曲の推移や楽曲の傾向の変化について考えること。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	70%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	レポート	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	成果発表表 (口頭・実技)	0%			
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	歌詞について(3)／キーボード(1)		ヒット曲の歌詞について／ステージキーボードの種類音色について理解する		
2回	タイトルについて／ドラムセット		タイトルのつけ方／ドラムセットの各音色、名称、役割を理解する		
3回	アレンジについて(1) ／ラテンパーカッション(1)		アレンジとは何か／アフロ・キューバン用のパーカッションについて理解する		
4回	アレンジについて(2) ／ラテンパーカッション(2)		実際のアレンジ分析／ブラジリアン用のパーカッションについて理解する		
5回	ジャンルの表現方法(1) ／エフェクト(1)		ロックの歴史について／ダイナミクス系エフェクターについて理解する		
6回	ジャンルの表現方法(2) ／エフェクト(2)		ロックの表現方法について／空間系エフェクターについて理解する		
7回	ジャンルの表現方法(3) ／エフェクト(3)		歌謡曲の歴史について／特殊なエフェクターについて理解する		
8回	ジャンルの表現方法(4) ／シンセサイザー(1)		歌謡曲の表現方法について／シンセサイザーの仕組みについて理解する		
9回	ジャンルの表現方法(5) ／シンセサイザー(2)		R&B、Soul、Hip Hopの歴史について／シンセサイザーのサウンドを理解する		
10回	ジャンルの表現方法(6) ／コンピューターソフトウェア(1)		R&B、Soul、Hip Hopの表現方法について／DAWソフトウェアについて理解する。		
11回	ジャンルの表現方法(7) ／コンピューターソフトウェア(2)		J-Popの歴史について／ソフトウェア・インストゥルメントについて理解する。		
12回	ジャンルの表現方法(8) ／レコーディングスタジオ機材(1)		J-Popの表現方法について／プリアンプ、トランス、コンデンサーマイクについて理解する。		
13回	ジャンルの表現方法(9) ／主要楽器メーカーについて		EDMダンス音楽の表現方法について／主な楽器のブランドについてよく理解する		
14回	グラミー賞とレコード大賞 オリコン年間ランキングについて		本年度のグラミー賞ノミネート曲の傾向、レコード大賞、オリコンの年間順位とその傾向を理解する		
15回	後期講義のまとめ		後期講義の総復習		